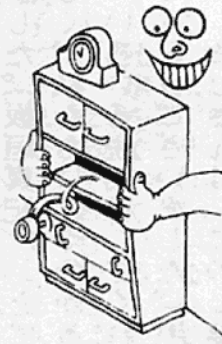


# 地震

## これだけの備えは ぜひ必要

### 家庭編

家具類は壁や柱に固定



洋服ダンスや本棚、食器戸棚などが倒れたり、棚のものが落ちてきて死傷者を出すケースがあります。これらの家具はL字型の金具などで柱や壁にしっかりと固定しましょう。

家具の中でも、がんで大きなテーブルや食卓、机などは安全でいざというとき、これらの下にもぐりこめば、家具の転倒や落下物から身を守ることができます。

### 降る凶器、注意

天井や壁に取り付けられた照明器具、額、時計、装飾品などは地震時には「降る凶器」に一変します。堅固に見えるシャンデリアも取

### 可燃物は安全な場所に

不意に襲う地震の恐怖は、消火の手を遅らせがちです。延焼の原因となるような可燃物——灯油、食用油、ベンジン、ヘアスプレー、殺虫剤、塗料など燃えやすい日用品は、火を使う器具から遠ざけて、しっかりとふたや栓をして安全な

り付け方によっては危険な落下物。ガラスの破片で思わぬ負傷をすることがあります。留め具などの点検をお忘れなく。

### 欠かせない消火器

消火器は、ぜひとも備えておきたいもの。また、ふだんからバケツに水をくんでおいたり、いつも風呂に水を張っておくと、いざというときに役立ちます。

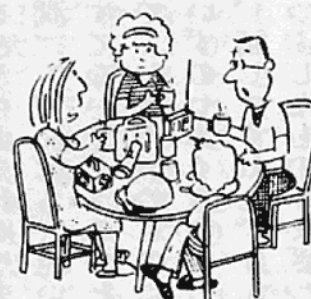
ころに保管しましょう。



### 家族防災会議を

グラツときたとき、家族全員があわてず行動できるよう、ふだんからよく話し合い、それぞれの行

動分担を決めておきましょう。火の始末をする人、老人、子供をつれて逃げる人、非常持ち出し袋をもつ人——など、月に一度はみんな役割を確認しましょう。また、避難場所を決め、家族がバラバラになったときなどの連絡方法も、ふだんから打ち合わせておきましょう。



### 非常持ち出し袋の用意を

電気、ガス、水道が一時的にせよ止まったり、避難場所によっては水、食糧などの供給がすぐにならなくなる場合があります。最低限の避難生活を送るための準備も怠ることはできません。そのため、いざというときの非常用持ち出し袋を作って、必要なものを入れておきましょう。



▽懐中電燈、ロウソク、マッチ、ライター、固型燃料▽トランジスタラジオ▽飲料水(水筒、びん詰めのミネラルウォーター)▽食料品(乾パンやかん詰め、食塩)かん切り▽下着類、手ぬぐい、ビニ

### そろえたい救急医薬品

ール、ふろしき、寝袋▽救急医薬品▽赤ちゃんのいるおうちには、ミルク、おしめなども。なお現金や預金通帳、ハンコなどの貴重品類は、いざというときすぐ持ち出せるようにしておきましょう。これらは一例にすぎませんが、それぞれのお宅で中身について工夫してみてください。

災害時には、負傷したり、やけどを負ったり、煙で目をやられたりします。そんなときのために、次のような救急医薬品を用意しておくとう便利です。

キズ薬、消毒薬、目薬、胃腸薬、脱脂綿、ばんそうこう、包帯、三角布——など。

また、応急手当の方法も身につけておきましょう。

地震の際の避難場所は次のとおりです

対象地区	避難場所
湯元地区	湯元県営駐車場
中宮祠地区	大平陸上競技場 歌が浜駐車場 立木前駐車場
細尾地区	細尾児童遊園地 新細尾グラウンド 小丸山広場
清滝地区	清滝小学校校庭 大衆グラウンド
花石、久次良 安良沢地区	日光中学校校庭 葛飾林間学校 安良沢小学校校庭 日光高校校庭
山内、西町地区	田母沢テニスコート 田母沢児童公園 安川町市営第2駐車場 日光小学校校庭
東町地区	稲荷町グラウンド 相生町児童公園
所野地区	所野公園陸上競技場 所野公園野球場
宮小来川地区	旧小来川小学校校庭

※宮小来川を除く小来川地区、山久保、和泉、野口、七里、所野の善法、江の久保各々地区、萩垣面、葛蒲が浜、光徳などの分布状況から判断し、特に避難場所としての指定はしません。